明治四十一年十二月七日第三種郵便物認可　（日刊）（月曜及大祭日の翌日休刊）　明治四十三年五月二十日（金曜日）　第四百九號　（一）

京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年
本紙定價　▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）
廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一圓五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人　高木久馬太
印刷人　松久神一郎
京城西署西小門通（電話六六三）
發行所　京城新報社

雜録

内外應酬

京城警見録　一記者

●風紀　定義すれば良風の維持といふことであらう、之れを換言すれば警察が人の脈搏を檢して其の健康狀態を知ると同様、京城の社會の健否を見、良民の機患に適するや否を知ることが出來やう、然かするには先づ良風といふものゝ標準を定むる必要がある、が其の標準といふものは簡單に言ひ悉すことは困難である、因て先づ著しき社會の事例を擧げて其の病弊の所在を認むと同時に京城の風紀を檢して見やう。

（イ）京城には盛んに賭博が流行する紳士もやる、商賈もやる、藝妓もやれば淑女もやる、官吏もやれば博徒もやる否之れをやるが故に官吏も、商賈も、紳士も、淑女も、藝妓も皆博徒の仲間入りをする譯である、紳士は紳士であることを要し、淑女は淑女であることを要するならば賭博は良風とは云へぬ

（ロ）京城には淫風盛に吹荒むで居る、夫れも賤業婦の煽れる淫風ならば尚且可、所謂淑女も此の風に冒されたるが甚だ多い、此處に所謂淑女とは良家の處女も貴夫人も令嬢も良妻も賢母も數へたのである、勿論淫風は婦人の頭をのみ撫づるもので無い、此の魔風に吹かれたる者の中には紳士も丁稚も僧侶も俳優も有るのである、還も亦良風とは云へまい。

（ハ）京城には懶惰な者が多い、此處に無職者の多きは旣に世に熟知されたる事實であるが、之れは蔑ばしき現象では無いまでも、或希望を抱いて渡來した者とすれば強ち厭ふべきものでも有るまい、去りながら爲すべき事の有るにも拘はらず懶惰に日を送るが多い、厭ふべきは此の蠻である、之れも良風に適へりとは云へまい。

（ニ）京城は奢侈風を成して居る、一般に居民の衣食を見よ、程を知れりと思はるゝは甚だ鮮い、分に應じたる衣食の好みは有るべき筈であるが、程を忘れたる衣食の奢りは良風に適へりとは云へない如斯書き立つれば良風に適はざる事象が誠に夥たしき有様である、其代りに良風に適へりと見るべきは甚だ少ない、既に良風に適へるが少なきに於ては風紀は弛廢して居ると見ねばならぬ、而かも之れが匡救の法は講せられつゝあるや否や。

雜録

三南の製紙業（中）

●大邱　は慶尙南道中第一の都邑にして貨物ノ集散極て盛なり市場は東西二所に分れ東市は陰暦四九日西市は二七なり每市賣買價額は東市は約百四十圓西市は同七百餘圓なり產地は永川青谷慈仁草溪陝川晋州等にして大邱附近には製造所を有せず聚散の最も頻繁なるは大邱節なり

▲慈仁郡　製紙者は同郡邑林洞にあり製紙上恰好の地を占め製紙業者三十戸にして紙桶（漉箱）三十個溪流に沿ひて散在す其所要器具の如き極て簡單にし製法亦た頗る幼稚なり殊に漂白に於ても日晒しに頼る他漂粉を用ゐるを知らず同地の楮皮價格は累生楮一負（一百廿斤）六十錢乾楮一負四圓なるが生楮一負は一束七錢の白紙廿束（二十張を一束とす）乾楮は同百束を製造す

△製造期間　重に農閑の副業なれば秋冬の交產出多し每戸一個年の產額平均四塊製紙の種類は白紙還紙の類にして主に大邱、永川、清道、密陽地方の市場に輸出せるが頻年の不景氣は營業に影響する事鮮からず製紙設備は家屋製造材料を通して約二百圓を要す慈仁郡の他諸郡皆な是に同じ

▲產額　は一個年約五千塊（二十張を一束十束を一紐十紐を一塊とす）紙質の大小厚薄及び價格の如き價格不同なるが昨年に於ける各紙相場左の如し

白紙　九圓、還紙　二圓、窓戸紙　廿二圓廿錢、貫物紙　一圓五十錢、張板紙（一件）上三圓、甲紙　紐　八圓、油衫紙　六圓、見様紙　同　廿四圓、壯紙　五圓（未完）

東拓營業報告（四）

第四項　植林事業

韓國は國土山岳に富むと雖も森林を形成せるもの極めて少なく鴨綠江大同江漢江の各上流の地其他一二交通不便の島嶼を除くの外殆んど一般に荒廢に歸せり幸にして雨量少なく山勢緩なるか爲大水害の慘狀を見ること比較的稀なりと雖も水源涸渇し稀秧の時期を失し其他薪炭木材缺乏の爲產業の進步發達を妨げ本社事業の經營にも亦尠からざる影響を及ぼすに依り本社は前年度に於て播種したる樅栫子の苗木は明年度に至り漸次適當の地を選定して山地移植を爲し又直營の苗圃を設け每年樅其他有益樹種の種子を播種して苗木を養成し國有林中適當の箇所を選定して之を借入れ植樹を爲し又は一般に對し苗木の供給をなさんとす

第五項　金融事業

拓殖資金の供給は明治四十二年五月貸付規則の認可ありし以來本年度末迄の申込總口數は百拾壹口内日本人六拾九口韓人四拾貳口にして貸付を了せるもの拾七口（申込の當時は拾貳口なりしも分割貸付の結果口數增加す）此金額貳拾貳萬千九百圓内日本人拾口拾六萬參千圓韓人七口五万八千九百圓なりとす而して總申込の内擔保物件の不確實なるか又は貸付規定に違反せるか爲め拒絶せしもの及申込人の都合により取消したるもの六拾參口ありて差引本年度末現在に於て處理未濟のもの參拾六口にして内拾壹口は貸出決定濟なるも申込人の都合又は擔保物件に對する權利の證明竝證手續中の爲め尚取引未濟に屬し貳口は擔保物件の鑑定を了したるも貸出金額に付申込人と交渉中十七口は鑑定中又は鑑定手續中にして殘六口は提出書類不備其他の事故の爲め處分未濟のものなりとす要するに一般資金の供給を希望するもの甚た多しと雖も擔保物件の權利鞏固ならさるものあり又は資金利用の設計未た審さならざるものあり或は公共團體の施設に對し無擔保貸付の途なき等に依り本期中の貸出は上記の如く貳拾餘萬圓に過ぎざりしも本會社法の一部改正の結果は無擔保貸付の途を開かれ亦貸出制限を擴張せられたるを以て明年度に於ては樞要なる地方に出張所を增設し資金供給上の利便を與へんとするの計畫なりとす又餘裕金の運轉に關しては法律及定款の命するところに依り政府指定の銀行に預け入れ又は國債證券を買入れ專ら利殖に努めたり

第六項　殖民事業

本社事業の内最も複雜なるものは移民にして之れか實行に關しては其當初に於て愼重の調査を遂け適當の時機に於て實行せさるへからす而して之か實行の方法としては先以て本社の所有地に就き適當の地區を選定し善良なる農民の一部を移住せしめて集約的農事經營の實地模範を示し漸を逐ふて發展の計を立てさるへからさるに依り前年度來專ら之れか調査研究に努めたるを以て明年度より漸次其實行に着手せんとし諸般の準備計畫中に屬せり

地方通信

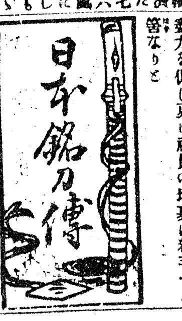
▲平壤通信

▲順川暴民と伊川　江原道伊川郡支石場は地方に於ける大市場なるが同地は警察憲兵等の所在地を距る數里の處にあるを以て暴徒等の出沒多く且つ近來は彼の順川暴民の逃れ來りたるものありて盛に士民を煽動しつゝある由

▲暴徒の襲來　本月十五日午後十一時半平壤郡里面秋洞八名の暴徒襲來し附近の韓民を脅迫し居れる急報に接したるより同地警察署にては日韓巡査五名急遽同地へ討伐の爲出發せり

▲通水式と祝意　來る二十八日に於て舉行せらるべき水道事務所の通水式當日は各有志者に於ては皆思ひ〜に祝意を表する目的の由なるが兎も角水道事業の如きは民團とは直接の關係あるを以て此際民團に於ても相當の設備を爲し當日の式を祝せんとの議其筋に起り居れりとの事なり

▲赤十字社員增募　平壤赤十字社支部にては去十三日を以て臨時社員大會を開き好成績を收めたるが同支部にては此機を利用し各協贊委員及篤志家等の盡力を促し更に社員の增募に着手する筈なりと



第百十七席　邑井一講演

津田近江之守（廿一）

軈て其れへ袋から出しまして、鞘から柄拵への様子にチッと目を注けて居りましたが　八十「ム、……なか〜大層な物だな此刀は、どうも此の拵へを見ると仕入物は一つもない様子だ、皆相當の作物であるな、はてなこれは何うも餘ほど大した腰の物である、ヤッその積りで見ませう」やがて其所へ置きまして、ヅッと起つて岡島は縁側へ出まして、先づ手を滌め口を嗽ぎました　彌「奥や、一寸私の袴を出して與れ、」單衣一枚で在らつしやいましたが、キチンと角帶を締め袴をお着けなさいまして、容を端め坐に着きました、そこで紙を口に啣へ刄の方は手前の方へ廻して置いて、スラリと鯉口を三寸ばかり切つて、チッと眺めておいでになりましたが　彌「ム、ーこれはどうも大した品である」暫くの間見詰めて居りましたが　『直、新刀だな　助「御意にございます」鞘を拂ひまして先づ鋩から鍔際まで透めつ凝めつ視て居りましたが、亂れ打ちの其の鍛錬なことは實に繪に畫いたる墨流の如く『ア、どうもこれは此の亂れの様子といふものは何のことはない蛟龍が狂うて今昇天でもするかといふ模様を現はしたる位である、殊に一點の曇りもなく、その金色は嚴寒の氷を欺くばかり、見て居るうちに毛の髪が逆つて來る様子、鋩からバタ〜滴でも點りさうな靈梅式、ハテナ、今難波の土地で新刀打の名人といふのは津田越前守であるが、津田越前守にも優つたる此の何うも燒刄の付けやうといひ、帽子尖の具合、實に申分がないな、ハタと横手を拍つて　彌「オ、思ひ出した、近頃越前守に近江守助直といふ養子が出來て、その者は養父から見ると遙かに優つて居るといふことである、聞いては居るが未だ見たことがない事によると此刀が助直作ではあるまいか　助「ヘエ、どうも旦那様の御鑑定は恐れ入りましてございます、如何にも仰せの通り近江守助直の鍛へにて、養父越前守との合作でございます　彌「そりやあ、珍しいな當時の名人が二人寄つて打つたのか、ム、ー大した品を持つて參つたな、ア、乃公は好い折柄目の正月をさして貰つた、なか〜この様な重寶な品を見やうと云つたつて見られるものぢやない」漸う鞘に納めて、拵へなどを十分に見終り片傍に置き、小刀を取上げましたが　彌「この大劍に此の小劍は恰好である、鞘を拂つて見ますると是れも矢張り亂れの様な具合にして濤打ちと稱へます、亂れと濤とは、我々素人が見ましては分りませんけれども少し燒刄の具合に違ひますところがありますさうで　彌「ハ、ア、マ何うもこれは好いな、これは一向鑑定が付かぬが　助「それもその矢張り助直が心を籠めまして打ち上げましたのでございます　彌「ム、ー大したものだな、これは賣品か　助「ヘエ、旦那様大小刀ともに如何でございます貴殿の御意に叶ひましたか　彌「ハ、、叶ふも叶はぬもマア恐らく五萬三千石淺野の家中においても、かゝる揃うた物を持つて居る者は餘り無いな、何なら御前へ對して周旋をして遣らう、併し何の位だ　助「ヘエ、御意に叶ひましたる様なことなれば、御主人何うか貴殿様の生涯のお差物に遊ばして下し置かれませうならば有難き仕合せにございます　彌「直、何を詰らぬことを申して居る、馬鹿にするな、岡島彌惣右衛門は斯様な物を佩す者とは身分が違ふ、殊に汝は大坂で何の様な商人の許に奉公いたして居るかは知らぬがこれだけの大小刀は百兩や二百兩で買へる者ではない、察するところ何だな此の方が貧しい暮しをいたして居ると思ひ汝は不正の品を持つて參つたな」直助はチッと頭を揚げて主人の顔を眺めて居りましたが、兩眼に浮む涙は止め敢へず、ハラ〜と疊の上へ翻しました　直助「御主人、余りといへば情ない其のお言葉、私も幼少の頃はひより貴殿様の御教育を受けまして成長び一人前にして頂きましたる直助でございます、何がために窃盜を仕りませうや、何うぞ致してこれだけの大小刀をば貴殿に差上げたいと思ひ、その苦心といふものは並大抵のことではございません、併しお疑ひに相成りますれば私手前味噌の様ではございますが、そのお疑ひをお晴し下さいます様に申上げます、今大坂の土地において、新刀鍛冶の名人と稱へられまする高木近江守助直といふのは、即ち此の直助にございます











東京電報

▲通貨流通の現況 通貨流通高は總計四億五千八百三萬四千百三十二圓七十錢二厘にして之れを前月末に比すれば二千百五十一萬九千九百七十圓九十五錢を減ぜり(同)

▲渡清觀光の優遇 小池奉天總領事より外務省に達したる電報によれば渡清實業團一行に對する清國側の接待は丁重を極め本官の催したる午餐會には錫總督以下各大官紳士多數出席錫總督晩餐會にも亦日清兩國民數十名出席せり兩度の宴會に於て錫總督は滿州の觀光團が本邦にて受けたる格別の優遇を感謝し日清兩國民の交通頻繁を加へ國交親善を加ふるに至りたる事を喜び將來兩國民が隔意なく事を去り實を採り福利を增進せんことを望み滿洲の發展に關しては渡清觀光團の援を乞ふ旨を述べ近藤廉平氏は觀光の眞目的を述べ出席者に良好なる印象を與へ昨今兩日間に於て觀光團は宮殿、北陵、八旗工藝廠、監獄、手藝廠及び赤十字病院等を縱覽せり同團は十七日當地を發し撫順を經て大連に向ふ筈也(同上)

▲獨大使の出發期 東京駐剳獨逸大使ムンム男は英皇大葬終了後二十二日頃東京出發渡韓の途に就かるべし(同上)

▲自働車と製造會社 自働車は人力車馬車に代り近時流行の極點に達せるも價格高價なるより中流以下の利便を感せしむる能はざるを遺憾とし有力なる實業家數氏により自働車製造株式會社目論まれつゝあり近日計畫發表せらるべし目的は堅牢にして小形廉價の自働車を製造するにある由(同上)

▲大久保局長の歸着 滿韓視察中なりし大久保商務局長は歸着せり

北京電報

▲錦愛鐵道と築港 英清シンゲード技師とユース氏は郵傳部の依托を受けて調査せる連山灣(錦愛鐵道起點)築港計畫の報告に據れば大規模の計畫ならば經費七百萬兩十ケ年計畫にて竣工すべく小規模ならば胡蘆島より四哩半に防波堤を築き三百萬兩を要すべしと(十九日)

▲清國の軍艦注文 清政府は巡洋艦一隻を獨逸に注文す(國)

歐州電報

▲日英博覽會好評 日英博覽會和田事務總長より事務局に左の電報ありたり
十六日當地新聞は何れも開會に際し賞讃的記事を掲げタイムスは我が美術品は當國美術界に與ふる影響未曾有のものありと說きテーリーテレクラフは當日出品の整頓せるは從來例を見ずとて日本商品の陳列を稱しモーニングポストは此の博覽會は倫敦に於て開催せられたる博覽會中蓋し先例なきものにして且つ公衆の教育機關として完備せりと稱す(十九日)

雜報

東拓と西岸漁業

東洋拓殖會社が本年の漁期より西韓沿岸鴨綠江より濟川江に到る百八十海里の漁業權を獲得し既に內地より漁船を誘致し來り漁獲に着手せしめ居るが該方面は淸國密漁船の出沒盛なりし海面にして同社の經營は彼等の爲めに非常の打擊たるや明かなり然れども彼等自身は多年因襲の慣行により該方面に出漁し居るものあれば毫も之を以て密漁の非行を認めず左れば如何に之を逐ふも隨て來漁すべきは疑なく其結果東拓漁船との衝突を招ぎ多少面倒なる紛擾事件を續出するやも計られず特に遼東一帶の淸民は彼等によりて魚類の供給を得居れるに若し之を絕つが如き事あらんか其生活上一大打擊を蒙らしむるに到るべし故に密漁船取締の爲めに最も影響を受くるものは是等淸民なれば東拓會社たるもの意を玆に用ゐ相互の需給に間然なきを期するを要す然るに同社の漁獲物販賣方法を見るに龍商伊佐奈商會の一手に請負はしめ同商會は營利の立場より此邊の關係に頓着する事なく隨意に處分する方針にて經營すべしと云へば將來面白からざる惡感を淸國人に激起せしむべしと尙ほ同社が伊佐奈商會と契約の結果是に基く本年度漁業收入豫算は一萬八千九百圓にして之を內譯すれば販賣手數料一萬八千圓漁區賃貸料九百圓なり外に船舶賃貸料九百八十四圓なりと云ふ

謹みて
我同盟大英國
皇帝故エドワード七世陛下
の靈柩を遙送
し奉る

徵税締切と成績

隆熙三年度の徵税は本月末を以て締切となし爰に金庫の閉鎖を行ふ筈なるが今其の成績に就き當局者の語る所を聞くに大体に於ては先づ良好の方なるが巨細に之れを觀察すれば租税に於て地戶税は豫算より約十余万圓の增額あり酒、煙草及家屋の新税は施行初年の事故豫算の編成に於て馴れざる點あり酒税は非常に成績良好にして十六萬圓の豫算に對して二十萬圓以上の收入あり煙草税は豫算額に達せず家屋税は豫算一杯にて驛屯土は米價の安價なるが爲めに豫定の收入を無適ひたるも近來に至りて米價の騰貴せしため豫定に届くなるべし其他鑛業税に於ては鑛業者の增加せし爲め收入も從つて增加し三四萬圓の增收あるべく漁業は良好の模樣あれども印紙收入なるを以て未だ其の收入を知る能はずと云ふ

弔祭式と參列者

今二十日午后一時英京倫敦「ウヰンゾル」宮に於て同國先皇帝「エドワード」第七世陛下大葬擧行あらせらるゝに付京城英國總領事館に於ても同時刻を測り弔祭式を擧行せらるることは既報の如くなるが同式に參列する人々は左の事項を注意せられたしとのことなり

一、英國總領事より特に招待狀を受けたる人又は招待券持參者にあらざれば入場を謝絕せらるべきこと但じ招待券は一人に付一枚のこと
一、參列者は午后十二時五十分迄に到着せざれば入場を謝絕せらるべきこと
一、參列者は總て同總領事館前にて下車し乘馬人力車等は警察官の指示に從ひ道路の兩側に留め置くこと
一、招待狀及招待券は門の內外にて兩度同館員に示すこと
一、參列者は正門を入り館員の案內に依り直ちに式場に入ること
一、服裝は文官は大禮服にて喪章を左腕に附し其他は「フロックコート」又は羽織袴にて同じく喪章を附し婦人は白襟紋付のこと

大葬と我陸海軍

今二十日午後一時より英國總領事館に於て同國先皇帝エドワード七世陛下弔祭式擧行に付我が駐剳軍よりは芳野步兵少佐指揮の下に一個中隊の儀仗兵海軍よりは軍艦沖の島乘組將校及水兵約五十名參列すべく又弔祭式擧行中に當り我が龍山駐屯の步、砲兵は慶熙宮に於て仁川港碇泊中の沖の島艦に於て各百一發の弔禮砲を發すべしと

●赤十字社支部總會 赤十字社京城支部臨時總會は既報の如く十八日午後三時より憲兵隊構內にて開會せり其次第を報せんに先づ爆竹にて來賓及び社員は式場に整列す此時日韓の軍樂隊は喨々として君が代および韓國々歌を吹奏す三浦京城支部長の式辭石塚總長部務取扱の告辭終つて支部の狀況の報告し次いで社長より祝電を朗讀し石黑常議員は起つて赤十字社萬歲を三唱し午後五時式を了へ其より模擬店を開始し此の間日韓藝妓の手踊り其他余興ありて盛會なりし

●林籍調査事業成績 農商工部山林局にて目下施行中の林籍調査は豫定日數千百三十四日調査班を十四組に別ち進行中なるが地方人民も一般に此擧を賛し意外の好成績にて既に全北忠南及忠北咸北の各一部に對する實測圖は到着したり斯かる功程なれば豫定より遠かに七月中に完成すと

●弔祭式と英國軍艦 京城英國總領事館に於ける同國先帝陛下弔祭式參列の爲め差遣されたる同國巡洋艦フロラ號乘組將校及水兵百三十名は二十日午前仁川より入京式に臨む筈なり又擧式中には仁川港に於て同艦は弔砲を放つべしと

●新築郡衙調查着手 內部は本年度豫算を以て五箇處の郡衙新築工事を起す筈なるが右は忠南の懷德、燕岐、恩津の三郡黃海道甕津、慶北道金山、京畿道始興、咸北道富寧郡慶興府を撰び其中より緩急に應じ着手すべしと云ふ

●彗星觀測の不結果 昨十九日は既報の如くハレー彗星が地球と太陽との中間を通過したるに付き仁川觀測所の平田技師は熱心に觀測したるも機械不完全の爲め何等の變態をも望み能はざりしは遺憾なりと

●水利組合法案會議 內部地方局にては昨十九日午後一時より水利組合法制定に關する會議を開けり同法の骨子は組合を法人とし之に關する權限を確保し水利事業の發達を庶幾するものにして發布の上は裨益する處勘からざるべしと云ふ

●軍艦沖の島の入港 帝國軍艦沖の島は英國先帝御大葬の弔砲を發する爲め十八日午後三時半佐世保より仁川に入港し艦長森大佐は打合せの爲め十九日午前入京したり

●第二次郡主事着任 第二次着任すべき日本人郡主事は漸次着任しつゝあるを以て來る二十三日內部に於て訓示を與へ順次配置すべしと

●中央大學々員會 中央大學々員會韓國支部にては二十一日午後五時より花月樓に於て春季大會を開く由なり出席者は二十一日午前九時までに旭町二丁目京城通信社內事務所へ申込むへしと因に會費金四圓當日持參すへしと

日韓氣候の比較

日韓間一年間の平均氣溫は新潟は京城に福島は仁川に石巻は元山に相似たり然れども盛夏烈冬の氣溫は韓國の方寒暑共に烈しとす則ち夏期酷熱の時は京城は熊本に仁川は東京若くは甲府に元山は前橋に略等し冬期嚴寒は何れも靑森若くは函館に相當せり

▲降雨の量 韓國一年間の降雨量は長野岡山多度津及松本等の地稍や近似せり而して一年間總雨量の六割乃至七割は六月及び九月に於てす京城は平均一年間雨量約八百八十粍仁川同九百十二粍元山同千百三十九粍而して長野は九百七十二粍岡山千〇六十七粍松本千百三十五粍なり

▲雨雪日數 一年間の雨雪日數は京城百〇一仁川百〇二なり此の如き雨雪日數の寡きは日本內地殆と其比なし瀨戶內海沿岸に於てすら一個年如何に多き年なりとも百廿日を下る事なし夫の元山の百四十三日の如き京城仁川等に比すれば稍多き方なるも本國に比しては遙に少き部に屬せり

社會小言

▲日本赤十字社京城支部は石黑常議員の來城を機とし其總會を十八日元軍司令部構內に開く、會者日韓人數百名社業の隆盛を證す、記者は此機會に於て京城支部長以下の勞を多とせずんばあらず。

▲男爵石黑常議員總裁閑院宮殿下の令旨を奉じて曰く在韓赤十字社員は須く一に身の健康を保持して本社事業の完實を計れと。健康は何人にも大切なり、殊に特種重大なる社會的任務を帶べる赤十字社員に大切なり、社員たる者殿下の思召を體して常に身神の健康に注意するを要す。

▲總會席上某氏石黑常議員に向つて今回の御旅行甚だ御苦勞なりと謝す、圓滿居士微笑を浮べ答へて曰くそれ互に赤十字社に屬す、御苦勞はそれ互なり、因つて謝辭は君に返上すと、翁の言ふ所平凡なるが如くにして而かも平凡ならず、薔薇は到る處佳香を放つとは之れ翁の謂乎。

▲本年は彼の法華宗の開祖日蓮大士の六百五十回忌に相當す、日蓮生前立正安國論を唱へ鎌倉執權の覺醒を計る、執權大士の言論を以て治安に妨害ありと爲し加ふるに迫害を以てす、大士敢然言論の權威を以て執權に臨む、執權遂に立正安國論を納れ元寇に備へて國安けきを得たり

▲今の執權は統監府なり、今の日蓮は新聞紙なり、執權如何に日蓮を呪ふとも言論の權威を如何にせん、統監府の新聞紙に對する開城蓋し近きにありと信す。

密貿易と密漁船

—沿海巡邏船の報告—

關税局所屬の巡邏船は仁川に第一號艇、鎭南浦に第二、三號艇、龍岩浦に第四、五、六號艇を配置し密貿易及密漁船の取締を爲さしめつゝあるが最近其筋に到着せし巡航報告を聞くに黃海道沿岸に於ては例年密漁船の來集せる椒島より長山串地方一圓に喫水適せざる爲め出入すること能はざりしも本年は新工夫に成る船舶なれば各浦に進入し警戒に任じたる由なるが此方面は至極平穩にして夢金浦灣內にはジャンク船五隻碇泊せるを發見して臨檢せしに海鼠漁獲の目的を以て來泊せる淸國船あり又間浦を北に距る約三浬の沖合にも七隻より成れる一隊のジャンクを發見し疾走して追及し檢閱したるに前記五隻と同じく淸國密漁船なりしも未だ漁撈に着手せる形跡なかりしを以て嚴重に說諭を加へ退去せしめ其他十九隻の淸國貿易船に臨檢したりと又二號艇の巡邏中密漁若くは密貿易船を認めざりしも沿岸各所に於て淸國ジャンク八隻に臨檢したるが之等は前記十九隻と同じく貿易船にして相當の手續を經たるものなりしと

京龍合併の雲行

既に九分通成功せんとしたる京龍兩民團合併問題は近來頗みに反對の聲を高め現在の狀勢にては全く五里霧中に彷徨ふの觀あるに到れり斯かる成行を誘致せる所以の動機を穿鑿するに合併の結果龍山の經營を進展すれば勢ひ赤門以東の衰頹を來たさんと杞憂せる東部市民の反對と合併主張議員の多くは龍山に土地家屋を有し利害の關係最も深きを看破されしと現民團の大分閥に偏黨たる結果と又一は民會議員撰擧を眼前に控ゆるあり人氣收攬の魂膽ある爲めにして兎角感情に流れつゝあれば折角該問題も又々失敗に終らん模樣なり之が爲めに贊成側にても二の足を踏めるもの尠なからざるに到れりと

●東亞煙草會社近況 豫て建設中の東亞煙草會社の煉瓦工場は本月末を以て竣成の豫定なるが同工場は刻煙草專用工場なるが今後引續き建設さるべきは倉庫及捲煙草製造附屬工場等なり目下同場に於ける製造種目は朝日、珊瑚票、蜜蜂票の三種なるが何れも賣行益良好なり就中最も評判好きは珊瑚票にして到る處賞讃を博せり同票の反側に立ち勢力盛なるは英米トラストによる竹雀票なるが是等は一般に歡迎され兩者の競爭は常に一消一長相降らざるの觀あり目下使用韓人職工は約八百人に上り居れるが經營擴張に伴ひ今後三千以上を容るに至る可

●氣候と農作の關係 韓國に於ける冬期は降雪比較的尠きが故麥の如きも靑森或は秋田地方の如く凍傷の患少く且つ四月以後は氣溫俄に上昇するか故に生育速かなるのみならず降雨少く空氣乾燥の爲め收獲せる子實の品質は良好なり夏作物及水稻の如きは單に氣溫よりせば生育良好なるへきも雨量少きか爲め水利設備の不完全なる今日に於て挿秧不能に陷り若しくは旱害を免を得さるの恐あり併し九月以後雨量寡きは水稻大豆等收獲上至大の便宜を得棉花の如きも爲めに開絮頗る良好なりと云ふ

●電車道擴張起工期 既報電鐵擴張工事は滿鐵を始め所要材料殆ど全部到着剩す處唯一の軌鐵のみとなりたるが是迚も既に上海を經由したる由なれば不日到着の運びとなるべし外國注文材料遲着の爲め豫定に後れしも來六月末若しくば七月初旬迄には工事着手の運びとなるべし倘龍山鐵道工場に依托十五臺中の五臺は殆と落成し他の十臺は改造豫定中一臺は竣工しに十日より京龍線に上る由なり

●江陵近海漁業有望 爾來多少有望の地を以て目せられつゝありし江原道江陵郡地方の海濱鮑漁は日に月に邦人の漁夫として入込む者多し而して本年二月以來同地鮑漁の目的にて潛水器を備付方申出づるものも多く今二月以後農商工部の認可を得て既に漁業に着手するを得るもの人員を聞くに出願人九名にして同組員百六十四名韓人夫八十名なりと

●群山港の水道計畫 群山居留地にては三四年前より水道を敷設する計畫ありて各國居留地會に於て既に水源の調査を爲したることあり今回天野理事官、坂上民長等入京して內部當局者と打合せたる結果來月初旬より約二ケ月間の豫定を以て內部は特に技師を派遣して敷設計畫をなさしむることに決定したり

●憲兵將校等の着任 既報の如く陸軍會計監督部より當地憲兵本部附を命せられたる一等主計福山直氏は此の程入京十九日より出勤せり尙は今回京都憲兵隊より當地勤務を命せられたる憲兵中尉久野勘氏十九日入京二十日隊長を訪問一兩日中に出發す

●石川管長一行來韓 既報曹洞宗總持寺派管長石川禪師には今回長崎皓臺寺住職霖玉仙師他五十名の僧侶を率ひ釜山に來錫同地龍泉寺に於て十八日より一週間授戒會を擧修さるべき由なるが京城には立寄られず修會後直樣本國に引還さるゝ筈なりと

●多田書記官宅繁忙 親耕式の席次失態事件に次で今回の勳章失態事件あり統監不在中の宮內府は殆んと亂脈を極めつゝあるがそれかあらぬか旭町四丁目の多田書記官宅へは昨今宮內府の有象無象の出入繁るか如く何事か密議しつゝありと云ふ

●ハリス博士の出發 ハリス博士は二十一日午前九時十分南大門發列車にて京義線より安奉線に出で夫れより西比利亞線にて渡歐の筈

●和田鑛務顧問入京 農商工部鑛山局顧問和田維四郎氏は昨十九日午後八時五分南大門着入京せり

●天野理事官出發 入京中なりし天野群山理事官は十九日仁川へ向け出發

●坂上貞信氏歸任 群山民長坂上貞信氏は十九日仁川より海路歸群したり

●保高正記氏出發 入京中の群山民會議長の同氏は十九日出發海路歸群す

●須田理學士來京 理學士須田明三氏は十八日入京不知火旅館に投宿せり

●岩本英夫氏歸京 此程來歸朝中なりし岩本英夫氏は十八日夜歸京したり

▲治外法權▼

▲權平が種蒔きや烏がホヂクル、我忠實なる石塚總督は權平となつて種を蒔きつゝある、夫れを側から烏の小宮が何の因果かホヂクりつゝある、三度に一度は逐はずばなるまい▲一体小宮と云ふ男は容貌風采至極賢體に見ゆて何の毒にもならなさそうに見ゆる、而るにソコが彼の老獪な所でイツでも曲事を働くときには始めから自分に責任の來ない樣に仕組んで掛る▲似た者夫婦で小宮の妻女も中々のシタヽカ者だ、其やり口は高等待合のかみさん式で其性格は曾て本紙掲載貴婦人の墮落記事中に在つた通り、されば夫婦揃つて金つる事はイツも碌な事ではない、只此機會を利用して老後の計に金を溜める許りだ▲本來ならば小宮は伊藤さんの去る時分に軛をまくが一番だつた、サテ死す可ときに死せざれば死に優る恥ありかな、親分去つた後の彼はすることなすことへマに廻り自分で自分の頸を括る樣な事ばかりして居る、サテ今度と云ふ今度は如何まい、早晚免の字を彼の頭上に下す事であろう▲三浦觀樹將軍韓國に軍政式政治をやれと主張す、一寸聞けば國粹をしたい樣に思ふ、併し夫れでは經濟的發達がドウなるかだ▲近來市中に博奕が流行する、堂々たる門戶を構へ表ては着實な商人に見せ掛け賭博を本業とする輩が澤山出來た、市街の風化は大したものだ



名妓洗髪のれ妻(壹)

▽生れは對州でも江戸前 ▽市村と二人で駈け落ち

▲がね然し納升と一寸此んな事になつたので、市村も愈々思ひ切つて呉れました、其の時暫くは顔見る機會もありませんでしたが、新橋界隈おや、深かつた市村と私が漸うして別れたものですから、れ妻は家橘に捨てられた、いやれ鯉ちやんに取られたなど噂を立てる人もありましたさうですけれど、私は何とも思はぬといふのも、私にや確乎とした掛明が附く自分が許す處がありますわ、市村の爲めに別れたのと、一方は例の浮世の義理、何も其處まで市村を役者に仕立てたとて、義理と人情の板挾みとなつちや、必ずしもね女房にならなくても好いわ、れ鯉ちやんの事は後で話しますがね私が腕立てをした後で女房となつた人は幸福といふもの、市村に取つても仕立て上げられた女房にや一目も二目も置かねばなりますまいかと思ふど、私は別れたつて市村の爲めに喜んでゐますわ、毫釐怨みにや思つてませんがね、音羽屋のれとみさんの亡くなつたをりの今のおはるさん(市村の女房)の仕打には、少し癪に觸つた事もありました、夫れも既れへ事、今少しすれば、私は市村に贈りたい物が一つありますが今は秘密の事……▲れゝ生れは對州でも江戸前で賣つたれ妻も、もう年の加減ですかね、愚痴になつた、もう〳〵愚痴は云ひませぬとして、斷然市村と別れてから又もや只の一度市村に逢つた最後も最後、大詰の幕といふ處を内密で話しますとね、年は忘れた、市村がれ父さんの家橘の年忌か何にかで大和橋の三七郎信孝を出演しまして、其後其大和橋を擔で靜岡濱松へ行く事になり、立つ前の夜に日吉町の小間物屋松田文七が宅へ立ち寄つて何日が靜岡の樂だから、其の夜靜岡でれ妻に逢いたいから傳へて呉れとの事、丁度其時私は金曜から土曜日と三日がけで大阪へ遊びに行く事になつてましたから、其行き途に市村に逢はうと謀叛を企てたのでしたが、此れが大變な騷となつて、兩人は到頭駈落をするまでに事が絡んで了ひました▲私が大阪へ三日がけで遊びに行くといふのは此時に世話になつてゐた大阪の保險會社の片岡直温さんが來いといふので行く積りでしたと共に、樂の日に靜岡へ寄らうと思つたので、市村の寄語を傳へて呉れた小間物屋の文さんと箱屋のれぎんとを連れて、夜汽車に乘り込んで靜岡へ夜の黎明に着くと其儘、大東館へ泊り込みました▲此日は靜岡の芝居が樂の日でしたから市村を呼び出すと、中幕前の身体の明きを見て一寸來て明日は濱松乘り込みで今日は一同靜岡泊りだから前が此土地にゐて誰れかに見附つては拙い、興津の東海ホテルへ一足先きに引返して待つてゐて呉れ、芝居が終ると直ぐ行からと云ふ事でしたが、グヅ〳〵してゐたので、市村と一つ汽車になつて四人で興津へ行きました

死人の衣類を剝ぐ

▽三年間の恐るべき犯罪 △衣類其他雜品山の如し ▽死人を引剝き釜に入る

仁川柳町火葬場隱亡長崎縣下縣郡久田村日田龜次(五七)及び同人三男秩助の兩人が死人の衣類を剝ぎ取り且つ死者に對し侮辱を加へたる大事件あり今其詳細を聞くに去る十七日の夕方仁川署の刑事が同地栗木洞方面へ搜査に赴き其歸途龜次宅の表通りに來掛かりし處屋内に於て何事か物音するにぞ忍び寄りて伺ゐたるに新らしき棺桶を打ち壞はし中なる眠るが如く横はりたる七八歳位の小兒の死体を引出し死出の晴着として身に纏はしめたる衣類を剝ぎ取り居たるにぞ職に馴れたる流石の刑事も大に驚き一應其場を引揚げさて翌日再び同人宅に至り親子を一先づ仁川署に引致して訊問したるに強情にして更に事實を申立てざるにぞ係官は龜次方に出張し家屋搜索を行ひし處天井或は床下等より衣類雜品山の如く現はれしかば早速之を引上げ扨て現品を兩人に突き附けて取調べしに眼前證據を突き出されては最早包み切れず遂に自白に及びたるが同人等親子は三年以來隱亡に從事し其間死者を引剝ぎて盜み取たる品數實に數百點に及び中には耕縮緬の着物金歯又指輪等もありしと殊に棺桶は一切燒き棄てず死者は桶より引出して裸体の儘釜に入れて火を附け而して棺桶は之を毀はし新に骨箱を製造し一個五十錢宛に賣却し居たりと云ふ恐るべき犯罪事實を發見せしかば爾來同署に於ては野村警部主任となり嚴重に取調中なるが他にも同は犯罪ある見込なりと

南部署の車夫取締

▽酒本署長代理の嚴達

京城龍山間に於ける本人力車夫中には往々不心得のものありて或は不當の賃錢を強請し或は酒氣を帶で從業し或は地理を知らずして猥りに乘客を引廻す等直接乘客に迷惑を掛くるは勿論或は賭博を爲すものあり或は宿屋料理屋等の如き客付先きを廻りて無錢飲食をなすものあり或は喧嘩口論を爲し甚しきは刃傷三昧に及ぶもの等ありて社會に害毒を流すこと甚しきを以て若林警視總監は如斯惡弊を矯正せんとし去る十四日署長會議の席上に於て其の取締方法に付嚴重訓示せらるゝ所ありたるを以て南部署長代理酒本警部は十五日人力車組合取締伊東友松以下同業者十一人を召集し右矯正方法に付き懇諭する所ありたるが右に對し營業者一同其の意を體し夫々實行す可き旨を誓ひたるが尚は其の翌十六日各帳場車夫中平素不心得なりと認めたる者二名善良なりと認めたるもの一名都合三名づゝ合計廿五名を撰擇出署せしめ毎人に付一々車夫の心得方等を質問したるに滿足なる應答をなしたるものは頗る少數に過ぎず而して最後に一同に對し懇々訓戒を與へたる由なるを以て今後若し不當の賃錢を強請せられたる被害者ありたるときは直に其の旨口頭若しくは書面を以て派出所若くは警察署へ告發す可しとなり

底の知れぬ膽病者

▽派出所よりは地獄へ行く

北部順化坊間洞金思榮屋八李在根(三八)は生れ付ての膽病者にて同洞李致運(三五)は又頗るの嫉妬燒なるが此の兩人平素懇意なるより常に出入し居りし所李致運の妻李姓女(三五)が十七日午後より無斷家出して行衞不明となりしより死もの狂ひとなり捜せしかども所在不明なるより驚て出入する李在根の誘拐せしものならんと嫉妬つけ派出所に告訴せしより李在根を呼出しに行きしに李在根は膽病者とて心細なり警察に引致され御目玉頂戴するより一層死んだが増しと附近の井戸に飛び込み自殺せんと圖りたるを附近の者が見付け北部署に急報せしより巡査出張し李在根及關係人取調しに全く無關係にて李姓女は自由に家出したるとの事に付双方說諭して放免せられたりと云ふが膽病にも程のあつたものなり



女振り

山本旅館女將 山本きわ女

山本旅館と云へば曙町——本町の龜屋の裏手に當る、以前は温突の至極詰らん家であつたが稼業繁昌とあつて去る四十年頃今の日本家屋を新築したのである、れきわ君は明治十五年八月の生れとあつて戸籍面は二十九だ相だが少々割引があり相にも思はれる、何を匿さうれきわ君は米の實る木と知らぬと唄はるゝ備前岡山の中の島邊りで左褄を取つて居た、正三君當時のれ住居は岡山市西中町で御商賣は書籍文房具、れ產れも無論岡山で朝日川の水で產湯を使つたのだ、蛇は寸にして其の氣ありで其の時にモウ眼を半眼に開いて遊廓中の島の天を睥睨したと言ふ程あつて親が持たせて呉れた女房では物足らず頗る其の方面に駿足を伸したものだ相だ、然るに不幸にして奥さんが死亡られた、臨機應變の才に富んだ正三君は此の不幸を轉じて幸福となすべく努力した結果きわ君を根曳して宿の妻としたのである、醫學校や中學や師範校の學生間に此れが評判となつてれきわ君にれ世辭の一つも云はれたいので一時非常に繁昌したが夫れはホンの東の間永久に顧客を吸引するには足らなかつたと見へ七八年前渡韓して旅館稼業を創めた、爾來れきわ君の女將振りは素晴らしい、いゝ一切萬事悉く其の手に處理するので正三君は專られ花見と洒落れて御座る、併しれきわ君だつて決して無駄働きはせぬ相當に南山町邊や永樂町邊に發展せらるゝとの噂がある、息子さんは清三さんと云つて本年中學校に入學せられた。

念の入つた美人局

▽間の拔けた韓人富豪

忠清北道清山郡邑内面長位洞迎新里班民無職朴闡孫(二二)中部長通坊帽谷洞金聖根方無職金召史(二七)南部弘門洞八統九戶班民宿屋業申德元(三五)の三名は共謀して忠清北道永同郡北二面間居住龍章淵(十九)が富家の息子にして女好きの上少々了見に不足な所あるより之を詐き金錢けなさんと本年四月六日龍章淵を朴闡孫方に招き金召史と同棲せしめ置き朴は親族なる者と共に其場に躍り入り姦通棒打殺すぞとか告訴するとか脅迫して金三千圓の仕拂證書を作製せしめ更らに四月七日同手段にて現金二百六圓四十錢を騙取し尚ほ龍章淵が足らぬを幸ひ四月八日に同じく二十圓四月十一日に七十二圓四月二十三日は申德元が巡査となり再三再四に付告訴す可くさすれば死刑に處せらる可しと脅迫して千五百圓の約束手形を騙取し尚ほ又引續き忠清北道の日本人質屋佐藤作次方に入質しある金召史の畑地も受領せしむる等非行を逞したる事中部署刑事の知る處となり同署に於て取調中の處檢事局に送られしとは韓人に似合はぬ念の入つた美人局

其後のれしげ

▽女冥利に適ふた奴

いゝえ、れしげ、昔々龍山和歌の家が抱への女にれしげ、となん呼ぶがありけり何うせ玄海洋を越ねて韓國の料理屋に巣を見立てる程の女なれば一癖も二癖も有る筈のものなるに此の女至つて氣立て優しうて博愛の心深く苟も袖振り合へる男には忽ち結むで了ふ縁の數々解けて除くれば他生の縁は兎うしたもの今生の緣は他所で探して見ませうの心懸けが何んとも云へず可愛いと打込みしは先づ彼の人に次は誰れ又其の次はと數ふる中數へ當てしを離れぞとなれば之れは又思ひも寄らぬ天下の珍報とや云はん此處龍山の居留地に二人とは有るまじき温厚の君子として居留民の重望を老が身の双肩に擔ひつゝ例へば万の居留民が親ぞとも頼む人なりけり實にや魔は曲者何時如何なる隙やありけん魔の杖を振ふて此の人に觸り足も腰も起たざる迄に痛めけるぞ面憎き去程にれしげは今も尚ほ今生の緣を拾ひ廻はりて居る中にも彼の君子のみは陰に廻はり裏に忍むでれしげ可愛いの心盡しれ年寄られし方だけに傍の見る目もれいとしやと氣を揉むものも少なからずとはサテも世は樣々のものにぞありける

兩班妾の大飛躍

▽高等女學校設立計畫

元判書命九鎭妾金惠鄕侍從武官長(元軍部大臣)妾崔成鄕外數名の發起に依り本月一日北部諫洞四統三戶に養貞女子教育會を組織し之に附屬高等女學校を建設し各妾連の子供を教育すべき計畫あり目下志願者既に五十餘名ありと

●正直な千歳店員 御成町千歳京城支店雇人住山信之助(一九)は十八日午前十一時頃南大門驛前山口屋旅館前街路に於て革製財布在中現金二十圓を拾得派出所へ屆出しに南大門驛改札係員部吉連の遺失なる事發覺せしより眞部より金一圓を禮金として遣したりと

●歸國說諭方願出 大分縣大野郡東野村西野眞次郎同勝馬は兄弟打連れ明治四十年三月渡韓以來風來も鄉里に送金爲さず爲めに鄉里の兩親共は困難に陷入り居るより歸國を促すも言を左右に託し歸省せざるより實父平太郎より說諭願出したりとは困つた男かな

●高等法院の開廷 吉松藤兵衛に對する強盜犯贓物故買事件は京城控訴院に於て懲役四年罰金百圓に判決言渡ありたるが右は法律の適用に違法ありとて高等法院に上告中の處二十日午前九時渡邊法院長裁判長となり膽檢事の立會にて公判開廷の筈

●桑原商店の自祝 本町一丁目桑原商店にては來る二十四日より開業一週年自祝の爲め大割引大賣出しをなす由

桃川若燕の乘込

▲廿四日歌舞伎座初日

東都知名の講談師桃川若燕は來る二十二日當地に乘込み同廿四日より歌舞伎座に於て開演の筈なるが同人は曩きに日露開戰中第一師團に從軍して旅順奉天の役に參加し殊勳を樹て功七級金鵄勳章を賜はり爾來は軍事講演者として一層其名を擧げ畏くも東宮殿下を始め各宮殿下御前講演の榮を得たるが、其後各師團巡回講演を終り大山、東鄉、乃木各將軍より感狀を受けたりと今回は彼の鐵道期成會委員諸氏が本春上京せし際切なる勸誘を受けて渡韓を決し愈々來る二十二日當地に來る筈一行は若燕の外忠孝美談を得意とせる太平會燕樂並に琍派筑前琵琶の名手源干秋師の妹梅子曝大曲藝師鏡味一丸外數名なりと云へば開場の曉きは定めし好評を博するならん

●長谷川町本願寺 同寺にては來る二十一日高祖大師の降誕會に相當するを以て晝は午後一時より夜は同八時より說教演說並に餘興として音曲等を催し尚參會一同に對し粗齋を呈すと云ふ

●臨濟寺の微笑會 二十日午後四時半より初音町二丁目臨濟寺に於て圓山太嶺師の例會提唱ある筈なり參聽隨意

●龍山本派本願寺 二十一日龍山本願寺に於て宗祖の降誕會を擧行する由

今日の運勢

五月二十日舊四月十一日 四綠友引 乙酉定△一白盜賊遺失を防ぎ連盟共同組合保證引受見合すべし△二黑破綻を來し易し婚姻集團結社相談等効なし新事手控への事△三碧爭論衝突を戒しむ婚姻養子連盟協調事を始むるに妙△四綠新事見合せの事遠方に旅行取組事は好し人より怨惡を買ふ勿れ△五黄賣買取引見込違多し近親の事に世話煩累あり△六白新事手控への事會見相談依頼及建築動土に適す△七赤險難多き日負傷及衞生に留意し新事及中裁示談に忌む△八白減殺に歸し易き日新事及集團結社連盟協同見込なし△九紫快欣の日なり改革整理旅行移轉は尤も吉證券印章の事留意すべし(本町五丁目三一館吉判斷)

本日は英皇御大葬に付廿一日紙は臨時休刊す

●天氣豫報(自十九日午後六時至二十日午後六時) **北風晴後曇**

十八日(華氏) 最高溫度 七一、六 最低溫度 五一、四

美術半襟帯締其他紐類各種
京城明治町一丁目 電話一千四百〇九
ゑり德商店

廣告



𤩍齋流割烹
竝に歌舞伎辨當
材料の豊富と技倆の熟練は割烹界に於ける弊店の特色に有之候
南山町一丁目(電話一五〇二番)
すは孫
出前の儀は電話又は一報次第即刻持參可爲申候

内科 小兒科 (入院 隨意)
京城日の出町小學校前
多々見醫院
電話九百四十番
前大韓醫院醫官兼同附屬醫學校敎授
從七位勳六等醫學得業士 院主 多々見五郎

三一館
熱心罩志多年爲斯道於淵微義奥旨恍然似有得者雖然鑒於推擬斷陋敗者從是浅謬陋拙洋畏不可不期謹匪躬
京城本町五丁目
易斷觀相敎授 館主 土御門派大陰陽師

諸荒物世帯道具一切
其他和洋蠟燭 アサヒ サッポロ ビール 精白米
右大勉强仕候に付陸續御用命仰付られ度伏奉願上候
京城本町六丁目
日用雜貨 卸問屋 (西) 西崎嘉七本店
電話二一〇 電話(二カ) 振替貯金口座韓七番

明治廿年七月創立
東京火災 海上運送 保險株式會社
資本金一千萬圓
京城代辨店 本町四 山口呉服店 電話九番
事務所 京城南大門通二 電話一〇六〇番

値上廣告
韓語大成
一部一圓八十錢 郵送料十五錢
從來一部一圓五十錢の處今回紙數百余頁を加へ改正增補致候間前記の通り値上候也
京城本町五丁目
釘本藤次郎本店
長電話四五番 振替貯金口座韓國二五六番

大 へ(冊) 𠮷
特約販賣自製
味噌醬油製造元 漬物問屋
大上商店
京城本町五丁目
支那白菜漬 朝鮮菜葉漬 大賣出し
(電話二五一番)

胃腸新藥
メカヂアスターゼ
韓國總代理店
仁川本町二丁目 電話八五〇番
竹田津三平

蜂印香竄葡萄酒
本品は日本の標準葡萄酒として内外大博覽會より二十四個の金銀賞牌を受領せり

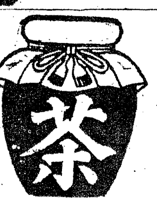


東京 近藤利兵衛

金錢貸借電話讓渡 土地家屋老舖賣買 人事百般其他
京城明治町一丁目勸商場前
周旋業
明治屋

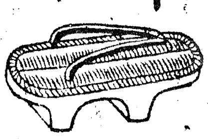
●朝鮮唯一の土産夏季滋養●夏痩の人は必ず飲め
賜東宮殿下御買上之榮 清國領事館御買上品 韓國京城博覽會褒狀受領ス
(井)
滋養 强壯 人參飴
世界第一等の滋養品 牛乳鷄卵に優る効數倍
元祖發賣元 京城本町二丁目 井口順生堂藥房
本品は滋養劑として東洋第一と稱せらるゝ朝鮮人蔘を以て精製したる物にて朝鮮唯一の御土産品なり本品は殊に夏季の强壯劑として頗る適切有効なるを以て何卒一度御試用の上御好評を仰ぐ
◎特約販賣店は京城、釜山、仁川、平壤、開城、龍山、鎭南浦、元山及各地有名藥店雜貨店に於てす最寄にて御買求を乞ふ
京城本町二丁目(電話一九九番) 井口大藥房
京城大販賣店 龜屋(本支)店 青木堂

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番 四九二番
日本室和食
特等(三圓五十錢 壹圓)
一等(二圓五十錢 壹八十錢)
二等(二圓 壹六十錢)
三等(一圓五十錢 壹五十錢)



新茶大賣出し仕候
移轉御披露
今般業務擴張の爲め本町四丁目(日韓瓦斯會社東隣)に移轉致し來る十五日より
京城本町四丁目
富士の里茶舖
電話九九七番

印章彫刻 ゴム印彫刻
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
諸官衙御用達
奥野岩太郎
電話九三番

東京

足袋
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升
本店東京
京城大和町一丁目(日の出橋際)
大和屋 藤井出張店
電話二百〇五番
明治町勸商場内ニモ出張店アリ

内外科 花柳病 (入院 隨意)
京城南大門外
戸田病院
電話九三八番

紙と印刷
諸紙 和洋帳簿 印刷 各種製本
諸官衙御用
播本商店
京城本町六丁目 電話百拾番

和洋會席御料理 開業御披露
本月十五日より開業
仲居及料理人其他器具類一切神戸より輸入し御待遇親切設備高尚にして頗る美味なる御料理を以て勉强致候間陸續御來遊之程奉希望候敬白
京城旭町三丁目
神戸 富田家支店

和洋御料理
△各立の御引立を蒙り開店一年を過ぐ
△御蔭を以て座敷を改築し庭園を設け別に遠影の眺望あり
△調理はハイカラにあらず素人料理
△原料は新鮮にして却て別味あり
△密談、凡ての御會合の會場或は御婦人方御同伴の御消遊に適す
△御席料などは頂戴致さず
△仲居あり親切にして愛嬌あり御客様の御命令は何なりとも奉ずべし
△儲けないで儲ける素人料理安いの飛び切り一度御枉駕下さい
一洋食代金六十錢 御一人前六皿 ビール一本付
一會席代金六十錢 御一人前六品 酒二本付
此外洋食は一品毎金廿錢和食は一皿金十五錢以上自慢の東京流天ぷら、高等しるこあり

たちばな
南大門通三丁目東、養生堂號裏光宜門筋向、明治町三丁目支那領事館西溝筋北に入目標赤點燈

足袋 醬油
(龍)
麻裏和洋酒雜貨販賣
龍山元町三丁目(電話三二九番)
中谷商店

内外科 小兒病 梅毒淋病 入院隨意
京城壽町三丁目
高井醫院
電話二二六
院長 陸軍軍醫正 高井貞治

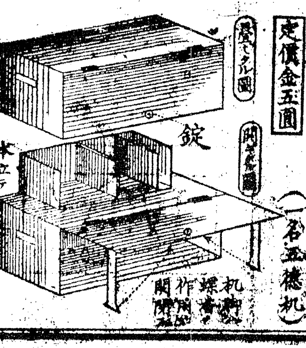
電話一一八二番
きちや
京城曙町
大槻商行質部
金高の多寡に拘はらず十二分の御便利を圖り迅速御相談に應ず質物は叮嚀に取扱極めて安全に一定の場所に保管す
流質品と雖も場所の許す限り可成長期間大切に留保し高遣漏なきを期す

提灯新規張替 大勉强
竝に硝子看板印物調進
京城本町一丁目裏通
藤井提灯店

概略營業品目
和洋帳簿諸紙類 文房具學校用品 卷紙封筒手帳類 帽子洋傘クッ鞄 洋服附屬品一式 メリヤス類一式 毛布膝掛馬車掛 石鹸香水齒磨類 タオル、ハンカチフ 手袋沓下袋物類
●京城市内の御注文は遠近に不拘早速持參可仕候●
●地方よりの御注文は代金引換小包にて發送仕候●
正札 (一) 引なし
官衙、陸軍 銀行、會社 御用達
京城本町四丁目
池田長兵衛
電話二百〇六番
和洋雜貨 卸小賣商

營業科目
和洋紙類 印刷附屬品 印刷インキ 和洋書籍 防腐デシン 穀物食鹽 諸染料類
諸官衙御用品調達
委託販賣
東京ランバード商會代理店
東京中外アスファルト株式會社代理店
東京千代田生命保險相互會社代理店
東京博文館發行書籍特約店
東京金港堂發行書籍特約店
□□合資會社□□□特約
藤田合名會社
本社 京城明治町二丁目(電話二三〇番)
出張所 東京日本橋區通三丁目 新義州 京城… 一町目 一二九六

擊劍道具 柔道着衣 刀劍類竝附屬品 紡績製捕助綱 呼子笛 各國々旗 洋馬具一式 姿見鏡竝塗替 空氣ランプ 花蓙長尺物
寢台 乳母車
輕便机に限り賣出し中は特に二割引にて御相談に應し申候
其他御注文次第何品に依らず引替便にて御送付申上候



新案特許 本箱兼用輕便机(一名玉穂机) 定價金五圓
右其名稱ノ如ク机ニシテ本箱ヲ兼ネタル輕便至極ノ新式家具ニテ殊ニ韓滿寺ノ殖民地内ニ於テ至適ノモノト確信シ今回發賣致候間御試用有之度奉希上候(尚詳細ハ御申越次第説明書進呈可仕候)
京城本町三丁目
歐風室内裝飾業 竝洋家具製造販賣
森安吾商店
電話番號一五○番

金魚各種 卸小賣
陸軍御用達
龍山山下町二丁目(兵器支廠官舍入口)
馬木勇吉本店
電話三六四番
茶器商
京城本町五丁目一番戸角
馬木勇吉支店
電話四七一番